

閑上地区まちづくり協議会 第1回通常総会 議事録

日 時	平成 27 年 4 月 19 日（日） 10:00～11:15
場 所	名取市文化会館 3階小ホール
出席者	出席会員数：38世帯 委任状提出会員数：134世帯 世話役7名：(代表)針生勉、(副代表)阿部ひで、(副代表)今野義正、宇佐美久夫、今野慎介、沼田智幸、(事務局長)南部比呂志 新世話役2名：格井直光、菅井智浩 (事務局)コンサルタント6名
オブザーバー	仙台高専 坂口先生、学生3名、市職員5名
報道機関	河北新報、産経新聞社、日刊建設新聞社、仙台シンフォニエッタ、学校法人尚絅学院
協議事項	議案1 平成26年度活動報告・収支決算 議案2 平成27年度活動計画(案)・収支予算(案) 議案3 役員の選任 議案4 閑上地区まちづくり提案書 第三次提案
資 料	資料-0 次第 資料-1 平成26年度活動報告、各種会議の開催経緯、平成26年度収支決算、閑上まちづくり協議会平成26年度収支計算書(会計監査報告) 資料-2 平成27年度活動計画(案)・平成27年度収支予算(案) 資料-3 役員の選任 資料-4 閑上地区まちづくり提案書<第三次提案>

○ 議事の経過概要及び議決事項

1. 開会 【進行:世話役 今野慎介氏】

2. あいさつ 【代表世話役 針生勉氏】

3. 議長選出

- ・協議事項を進めるにあたり、代表世話役が総会に参加した会員から議長として沼田智幸氏を指名した。(規約第9条2項)

4. 協議事項 【議長:世話役 沼田智幸氏】

議長 議案に入る前に、本日の出席者数の報告をお願いする。

司会 現在、計算中のため、後ほど報告させて頂く。

議長 確認でき次第、報告するので、しばしおまち頂きたい。協議事項の審議に入る。

議案1, 2はまとめて説明し、3, 4は個別に説明し、議決することよろしいか。(異議なし)

議案1 平成26年度活動報告・収支決算

議案2 平成27年度活動計画(案)・収支予算(案)

議長 議案の説明をお願いしたい。

- 針生 (資料-1 平成 26 年度活動報告、各種会議の開催経緯及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 代表世話役の針生勉氏が、平成 26 年度の活動報告について説明した。
- 南部 (資料-1 平成 26 年度収支決算、閑上まちづくり協議会平成 26 年度収支計算書(会計監査報告)及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 事務局長の南部比呂志氏が、平成 26 年度の収支決算について説明した。
- 針生 (資料-2 平成 27 年度活動計画(案)及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 代表世話役の針生勉氏が、平成 27 年度の活動計画(案)について説明した。
- 南部 (資料-2 平成 27 年度平成 27 年度収支予算(案)及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 事務局長の南部比呂志氏が、平成 27 年度の収支予算(案)について説明した。
- 議長 ご質問、ご意見は、挙手の上、お名前を述べた後、発言をお願いしたい。提案内容についてご質問はございますか。
- 議長 特にご質問等がないようなので、議案 1, 2 の採決を行う。議案 1, 2 に同意頂ける方は挙手をお願いします。
- 会場 挙手多数
- 議長 多数の方の挙手を頂いたので、議案 1, 2 は承認された。議案 2 については、案を削除し、これからの計画、予算として進めていく。
- 議長 ここで、本日の総会出席会員数について、世話役副代表の阿部ひで氏より報告をしていただく。
- 阿部 出席会員数と委任状数を合わせ172である。なお、本日出席は38、委任状134となっている。

議案 3 役員の選任

- 議長 議案の説明をお願いしたい。
- 針生 (資料-3 役員の選任及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 代表世話役の針生勉氏が、役員の選任について説明した。
- 議長 ご質問、ご意見のある方、お願いします。
- 議長 特にご質問等がないようなので、採決を行う。同意頂ける方、挙手をお願いします。
- 会場 挙手多数
- 議長 多数の方の挙手を頂いたので議案 3 について承認を頂いた。新しい世話役の方、ご挨拶をお願いします。
- 菅井 (幸一郎) 監事となった。宜しくをお願いしたい。震災時一丁目におり、現在の集会所の前に新築して住んでいる。
- 格井 復興に向け、良いまちになるようお手伝いをしたい。
- 菅井 (智浩) 今年小学 5 年生の子供がいる。次世代のためのよりよいまちのために協力したい。
- 議長 残り 2 名は本日、所用のため欠席している。

議案 4 閑上地区まちづくり提案書 第三次提案

- 議長 議案の説明をお願いしたい。
- 南部、宇佐美、坂口先生 (資料-4 閑上地区まちづくり提案書<第三次提案>及び 会場スクリーンを用いて説明)
- 事務局長の南部比呂志氏が、閑上地区まちづくり提案書第三次提案の 1 について説明した。
 - 世話役の宇佐美久夫氏が、閑上地区まちづくり提案書第三次提案の 2 について説明した。

・坂口先生が、閑上地区まちづくり提案書第三次提案の2について補足説明した。

議長 ご質問、ご意見のある方、お願いします。

出席者 1 一戸建てを希望しているが、家の並び方はこうなるのか。風も入らない、日当たりも良くない気がする。風通りの良いようにした方が良い。

坂口先生 提案書 P5 に戸建住宅の図面があるが、日当たりについては、閑上では敷地面積が大きくなる可能性がある。駐車場 2 台分で空地が取れる。南側に空地、隣地との距離が広がるように重視する。また閑上地区東西の緑道付近を模型にしているが、災害公営住宅の配置ももちろんだが、ポケットパーク等を配置しながらできるだけ南側に空地を取るように考えている。南側に空地を取ることで、南北に風が通る可能性もある。但し自主再建住宅は敷地内の計画は住まわれる方の判断による。

出席者 2 災害公営住宅では、照明設備や風呂場のフタは付いていないのか。市からは、自分の好みに合ったものを付けていただければとして、自分で買うようにと聞いている。

針生 災害公営住宅の照明、風呂のフタは付いていないと聞いている。

出席者 2 付いていないでいいのか。私は最低限のものを付けておいた方が良いと思っている。取り替えたい方は、自分で買って替えれば良い。

針生 意見として伺い、市の方へ伝える。

出席者 2 宜しく願います。

出席者 3 たまに閑上に戻ると海風が入ってくるので風通しが良い。第三次提案の街路樹について、これまで防風林があったために、ある程度、風を防いでいたのではないかと思う。風通しについて、夏は良いが、冬はどうなのか。防風林の整備は時間がかかるので、防風林が育つ 100 年以内は風通しが良すぎるのではないか。景観も重要だが、街路樹を多く植えて、防風林のようにしてはどうか。

坂口先生 地形条件としては、閑上地区全体でも状況は変わっている。最近、環境工学でも風のシミュレーションもできている。専門家の手を借りることもできる。北側の住戸では、間口がせまいと、風呂トイレになるが、広いと居室が取れる。開放的な住まいを検討していきたい。将来的にどういう風が吹くかは、植樹や住棟配置などによるので、シミュレーションをしながら検討していきたい。

針生 防風林は国の事業になり、県道では県の事業になる。昔に戻そうとすると、市から県、国に要望をあげるよう、働きかける必要があることもご理解頂きたい。

出席者 4 戸建住宅の希望だが、高柳地区で 50 戸計画されているようだ。各タイプでそれぞれ希望があった場合、どうするのか。

針生 正式には市に確認しないといけないが、抽選のやり方も決まっていないと聞いている。こういう抽選をしてほしいという願いはできるが、市としてもすぐに受け入れるという話でもない。なお、このまち協は閑上地区対象なので、高柳で希望があるのであれば、個別に市にお話し頂きたい。

議長 他に質問等がないようなので、採決を行う。同意頂ける方、挙手をお願いします。

会場 挙手多数

議長 多数の方の挙手を頂いたので議案 4 について承認を頂いた。

議長：以上で、本日の議案を終了した。ご協力ありがとうございました。

5. 閉会

司会 閉会のあいさつを副代表世話役をお願いします。

阿部 以上で通常総会を終了する。ご了承頂いた提案は、明日市長に提案を行う。今後とも新たな世話役を加え、進めていきたい。ご協力をお願いしたい。

【市からの情報提供】

市 閉会后、市から事業認可の変更についての情報提供があった。

司会 事業認可の変更の内容に、協議会の提案はほとんど反映されている。皆さんのご協力の賜物と思っている。市の原案から、さらに住みやすいまちにしていきたいと思います。以上で、本日の議題は終了する。

以上